2016 年度業績

学会発表:

1) 放射線治療後の乳腺に稀な腫瘍を生じた Li-Fraumeni 症候群の 1 例. 末森友浩, 江本 桂, <u>廣瀬茂道</u> 第 105 回日本病理学会総会, 2016. 6

- 2)腫瘍崩壊症候群を発症した固形がんの2症例 西井まみか、船越信介、三枝慶一郎、岸野竜平、酒井 元、中澤 敦、 下山 豊、塚田信廣、<u>向井清、廣瀬茂道</u> 第14回日本臨床腫瘍学会学術集会、2016.7
- 3) 脾機能亢進の汎血球減少に対し部分的脾動脈塞栓術後、治療介入できた悪性腫瘍の2例

林 智康, 船越信介, 小川 歩, 田沼浩太, 西井まみか, 星野 舞, 阿部善彦, 三枝慶一郎, 岸野竜平, 酒井 元, 鳥海史樹, 中澤 敦, 下山 豊, 塚田信廣, 廣瀬茂道

第 54 回日本癌治療学会学術集会. 2016.10

4) 前立腺原発横紋筋肉腫の1例-尿細胞診の視点から-. 阿部政太郎, 笹本泰子, 長渡久美, 河野健史, 降幡雅子, <u>廣瀬茂道</u> 第55回日本臨床細胞学会秋季大会, 2016, 11

## 論文:

1) 及川明奈,佐藤隆宣,福富隆志,<u>廣瀬茂道</u>,<u>向井清</u> CEA, CA15-3 が嚢胞内液,血清ともに高値を示した,高齢者 HER2 陽性巨大嚢胞内乳癌 の 1 例

日本外科系連合学会誌 2016; 41(2):161-166

2) Suzuki Y, Kaji M, Hirose S, Ohtsubo S.

Azygos vein aneurysm resection concomitant with heart valve repair via right thoracotomy.

Interact CardioVasc Thorac Surg 2016 August 1 (published online)

その他、病理画像提供などにより臨床各科の学会発表・研究論文に協力した。